

# 平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号)	<b>提案機関名</b>	農業振興課 農業企画班
1		
※記入不要		
<b>要望問題</b>		
<p>「非販売農家層に適する販売手法の確立」          非販売農家層の農産物生産等の営農実態調査          非販売農家層のもつ潜在的農産物生産力を販売に向けるための手法の確立</p>		
<b>要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】</b>		
<p>神奈川県（30,020戸）のうち、自給的農家（11,410戸）と販売農家のうち販売金額なし農家（2,570戸）をあわせた農産物販売をしていないと類推される農家（以下、非販売農家）が46.6%を占めていて、年々、非販売農家層の総農家に占める割合は増加している。</p> <p>一方、県内産農産物に対する購入の希望は高いが、十分に供給できているとは言い難い。そこで、農家の約半数を占める非販売農家のもつ潜在的な農産物生産力を販売に結びつけることが今後の県農政上重要と思われる。</p> <p>しかし、非販売農家層については、センサス等の統計調査も少なく、その営農実態の把握もされていない。また、そのような層に向く販売方法も確立されていない。</p>		
<b>解決希望年限</b>	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内	
<b>研究対応区分</b>	①研究所対応 ②委託研究 ③共同研究 ④その他	
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業総合研究所（②根府川試験場 ③三浦試験場 ④津久井試験場） ⑤畜産研究所 ⑥水産総合研究所（⑦内水面試験場 ⑧相模湾試験場） ⑨自然環境保全センター	
※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。		
<b>回答機関名</b>	農業総合研究所	
部 署	経営情報部	
<b>対応区分</b>	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可	
<b>試験研究課題名</b>	(①、②、④の場合) 直売を活用した県内産農産物の連携販売システムの検討	
<b>対応の内容等</b>	自給的農家の生産物販売について、直売所を活用して販売が可能かどうか、モデル地域を設定し、問題点の抽出と解決方法等について検討します。	
<b>解決予定年限</b>	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内	
<b>備考</b>		